

# プロジェクト成果

## 2023年度 ハーバード大学



データで政策はどう変わる？EBPMを効果的に実装するには。

EBPM（Evidence Based Policy Making、エビデンスに基づく政策立案）が政策立案をどう変えていくのか？

# エビデンスに基づく政策立案及び政策評価に関する先行事例を分析

分析を通して、エビデンスに基づく政策立案（EBPM）を実行する際の目指すべき理想像を示唆。ドキュメント分析やインタビューを実行。

	米国（テネシー州）	米国（ワシントン州）	英国	シンガポール	カナダ
1. 概要	テネシー州チャタヌーガ市警察官の新規採用における異なるメッセージング効果比較	政府と公共部門の業績管理システムを再構築する 2013年の「The Results Washington project」の効果検証	低所得層の若者を対象にした教育維持手当制度の効果検証	高齢者の予防医療を促進する「健康促進 SGI ニシアチブ」のシンガポール効果検証	医療、教育、汚染水に関する 4つの政策結果と立証
2. 課題と目的	チャタヌーガ警察職員の人種の偏りがあり、警察職員の多様化	ワシントン州はEBPM先進州として、2013年に実施された「Results Washington」プロジェクトは、政府および公共部門のパフォーマンス管理における運営システムを再構築を行った	低所得家庭の若者の教育課程在学率の低下があり、低所得家庭の若者が教育課程に留まることを奨励	高齢化による医療の逼迫があり、予防医療の促進を行う	医療、教育、汚染水に関する 4つの政策結果と立証
3. 方法	広告のランダム化比較試験：警察への就職に関する異なる魅力を提示する広告を複数作成	1) パフォーマンス管理: 調整された行動を通じて客観的な情報を政策立案および管理に適用し、政府の計画、資金調達を支援、2) リーンプロセス改善: サービス提供や行政などのプロセスを最もよく理解している職員が不要な処理ステップを排除することを可能に	授業日程に出席することを条件に手当を支給：パイロット・プログラムを実施。	健康的な生活の促進、患者と医師の関係向上、予防医療、地域社会の支援、アプリを通じたより良いケアの提供	医療、教育、汚染水に関する 4つの政策結果と立証
4. 結果	低コストで効率的にEBPMを実施することができることを実証 データ収集の増加、文化的学習、迅速な意思決定、予期せぬ結果の発見に繋がった	生活と安全の改善、州の費用削減および収益増加を達成。リーンプロセス改善アプローチ講義、合計3300万ドルの節約と費用回避、余分な労働時間の削減を達成	パイロット・プログラム間に実施された広範なデータ収集と分析が、実際のプログラムの実施に大きく貢献。学校側が提起した問題点の是正	政策が導入されたばかりで、十分な政策評価が行われていない。医療管理の点から、効果的な政策導入を妨ぐ潜在的な欠点の発見	医療、教育、汚染水に関する 4つの政策結果と立証

# EBPMを効果的に実装するための、3つの「目指すべき理想像」を特定

調査事例をベースとして導き出せる提言から、目指すべき理想像を特定。

